

医療安全管理とセレクトイン



- 1) リスクマネジメントとパンドラの箱
- 2) リスクマネジメントとセレクトイン
- 3) 具体的な医療安全管理
- 4) まとめ

H21年6月25日(木)
船橋市立医療センター副院長(医療安全管理室長、地域医療連携室長):唐澤秀治

医療安全管理とセレクトイン

セレクトイン

- 他人に対して思いやりがある人
- 何事にも寛容で、耐える力を持っている人
- 何事もグループのためになるように考えられる人
- 同僚としても魅力ある人間
- 危機に対してリラックスできる人

● 現在、日本は戦後最悪の社会環境下にある。その中に患者・家族も医療者もともに生活している。

- 将来や未来、どうなるかわからない。今このときを真摯に生きることが大切。
- 何事にも寛容で、他人に対する思いやりが必要。
- 「完璧さを求めるのではなく、少しでも良いシステムに変えていく」という考え方が重要。

● 医療契約は、行為においてベストを尽くす準委任契約。結果まで保証することはできない。



● これらをわきまえないと、患者側も医療者側も存亡危局Crisisに陥る

患者・家族も医療従事者もシャトルの乗組員

③ 近づいてはならないDangerがある

② 乗り越えなければならぬRisk

① 潜在的危険性Hazard

医療には、



セレクトアウト

- 短気で怒りっぽい人
- 100%を望む完全欲の強い人
- 力が余っていて、それをひけらかす人
- 衝動的な人
- 人を訴えたり攻撃したりする人